

2025年1月29日

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査内容を一部変更させていただきますのでご案内申し上げます。

誠に恐縮ではございますが、何卒ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

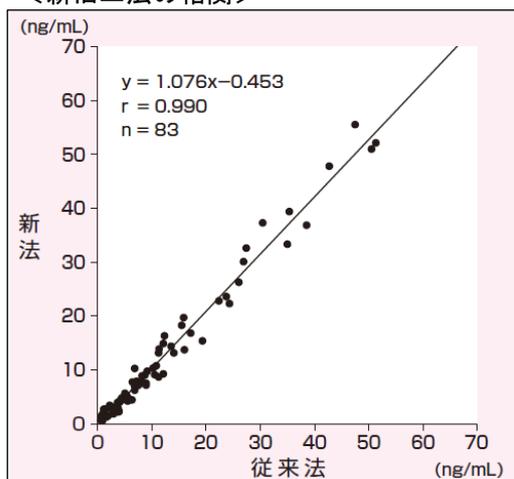
【検査内容変更項目】

コード No.	検査項目	変更内容	新	旧	検査案内
07398 (1982)	トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	検体量	クエン酸血漿 0.3mL	クエン酸血漿 0.4mL	P4
		検査方法	ラテックス凝集比濁法	CLEIA	
		報告範囲	1.0未満～120.0以上	0.4未満～120.0以上	
11679 (6106)	ラコサミド	所要日数	4～6日	4～7日	P52

*コード No.について：括弧内は従来システムのコード No.を表記しています。

●トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)

<新旧二法の相関>



(委託先検討資料)

《検査方法の参考文献》 合澤 慶昭, 他:医学と薬学 75, 529～535, 2018.

【変更日】2025年3月31日(月) ご依頼分より

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

本社 〒710-0834 倉敷市笹沖 468 番地の 5

インフォメーション TEL(086)427-2323

ホームページ <http://www.oml-inc.jp>

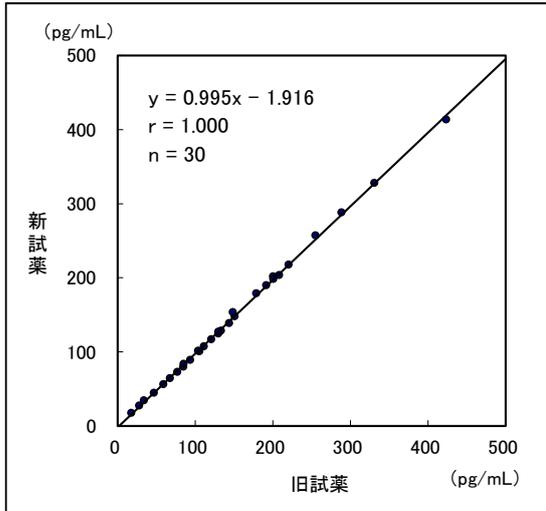
【検査内容変更項目】

コード No.	検査項目	変更内容	新	旧	検査案内
34428 (573)	副甲状腺ホルモンintact (PTH-intact)	測定試薬	同一試薬製造販売元の改良試薬に変更		P34
		報告範囲	3未満～最終値	4以下～最終値	

*コード No.について：括弧内は従来システムのコード No.を表記しています。

●副甲状腺ホルモン intact (PTH-intact)

<新旧試薬の相関>



(自社検討資料)

【変更日】 2025年4月1日(火) ご依頼分より

【検査内容変更項目】

● 特異的 IgE

試薬添付文書の改訂に伴い、クラス 1 に相当する抗体濃度 0.35~0.69UA/mL の判定を「疑陽性」から「陽性」に変更させていただきます。

これに伴い、アレルギー検査チャート報告書を変更させていただきます。なお、この変更に伴う受託要領等の変更はございません。

	新			旧			検査案内
	判定	クラス	UA/mL	判定	クラス	UA/mL	
判定基準	陰性	0	0.34以下	陰性	0	0.34以下	P89 P90
	陽性	1	0.35~0.69	疑陽性	1	0.35~0.69	
		2	0.70~3.49	陽性	2	0.70~3.49	
		3	3.50~17.49		3	3.50~17.49	
		4	17.50~49.99		4	17.50~49.99	
		5	50.00~99.99		5	50.00~99.99	
	6	100以上	6		100以上		

〈アレルギー検査チャートの変更箇所〉

判定	陰性	陽性						
特異的 IgE (CAPシングルアレルゲン)	クラス	0	1	2	3	4	5	6
測定値 (U/mL)	0.34以下	0.35	0.70	3.50	17.50	50.00	100	
		0.69	3.49	17.49	49.99	99.99	以上	

変更箇所

【変更日】 2025年4月2日(水) 報告分より

以上